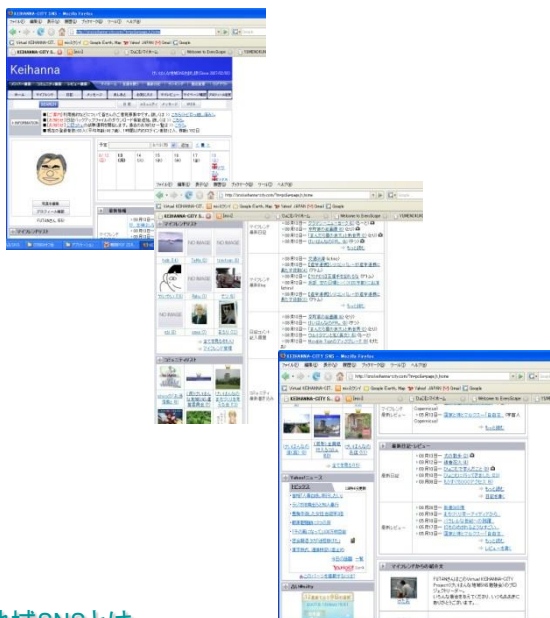


けいはんな地域SNS オープニング 記念シンポジウム



地域SNSとは

SNSとは、ウェブ上のソーシャル・ネットワーキング・サービスであり、地域SNSとは地域ごとにつくられたSNSである。全国に約270のSNSが立ち上がっているといわれており、総務省の実証実験も、千代田区と長岡市で実施された。

SNSの主な機能は、掲示板、日記の作成やコメントの書き込み、あしあと(アクセス)履歴、コミュニティ(グループ)作成とボックス(掲示板)作成、写真付きメッセージ(個別のメール)、GoogleマップやYouTube動画などの表示、友人紹介など、双方向の情報交換、交流のための仕掛けが満載されている。



◆日時 2007年**11月3日**(土)
14:00-17:30 (受付 13:30~)

◆会場 **けいはんなプラザ5階「ボルガ」**
京都府相楽郡精華町光台1-7

◆主催 **けいはんな地域SNS研究会**

◆後援 **けいはんなのまちづくりを考える会、
まちづくりとWeb2.0研究会、
(財)関西文化学術研究都市推進機構**

◆参加費 **無料**

◆プログラム (敬称略)

14:00~開会 経過報告

14:30~記念シンポジウム

「地域と社会を変える地域SNS

…けいはんなのまちづくりをどうすすめるか」

パネリスト:

和崎宏 SNSひよこむ主宰、インフォーム株式会社代表取締役

小林隆生 熊本県八代市情報推進課、ごろっとやっちょり開発者

庄司昌彦 国際大学GLOCOM 助教、地域SNS研究会代表

杉原五郎 けいはんなのまちづくりを考える会代表

木戸明美 主婦/木津川市在住

コーディネータ: 藤田忍 けいはんな地域SNS研究会代表

交流会 18:00~ けいはんなプラザ5階「ボルガ」
(交流会費:3000円)

定員 60名(申し込み先着順)

お申し込み、お問い合わせ
けいはんな地域SNS研究会事務局
info@keihanna-city.com